

決算の概要

一般会計

(決算規模)

令和5年度一般会計歳入歳出決算額(繰越事業費を含む)は、歳入242億6,832万円、歳出226億5,266万9千円となり、令和4年度に比べ歳入で8億9,922万円(3.8%)の増、歳出で6億8,580万6千円(3.1%)の増となりました。

(決算収支)

令和5年度一般会計の歳入歳出差引額は16億1,565万1千円で、このうち翌年度へ繰越すべき財源(繰越明許費繰越額)5億198万7千円を控除した実質収支額は、11億1,366万4千円となりました。

特別会計

特別会計の歳入歳出決算額は、次のとおりとなりました。

(単位：千円)

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引
国民健康保険特別会計	5,958,242	5,904,729	53,513
後期高齢者医療特別会計	642,737	641,545	1,192
介護保険特別会計	4,101,841	4,026,124	75,717
介護事業特別会計	6,724	6,545	179
農業集落排水事業特別会計	353,514	340,587	12,927
合計	11,063,058	10,919,530	143,528

会計別決算総括表

(単位：千円、%)

会計別	区分	予算現額	決算額	予算額に対する 決算額の比較	予算額に対する 決算額の比率
一般会計	歳入	24,872,858	24,268,320	△604,538	97.6
	歳出	24,872,858	22,652,669	△2,220,189	91.1
	歳入歳出差引	—	1,615,651	継続費通次繰越額	146,517
				繰越明許費繰越額	353,378
				事故繰越し繰越額	2,092
翌年度純繰越額				1,113,664	
国民健康保険 特別会計	歳入	6,017,910	5,958,242	△59,668	99.0
	歳出	6,017,910	5,904,729	△113,181	98.1
	歳入歳出差引	—	53,513	翌年度純繰越額	53,513
後期高齢者 医療特別会計	歳入	645,719	642,737	△2,982	99.5
	歳出	645,719	641,545	△4,174	99.4
	歳入歳出差引	—	1,192	翌年度純繰越額	1,192
介護保険 特別会計	歳入	4,049,560	4,101,841	52,281	101.3
	歳出	4,049,560	4,026,124	△23,436	99.4
	歳入歳出差引	—	75,717	翌年度純繰越額	75,717
介護事業 特別会計	歳入	6,677	6,724	47	100.7
	歳出	6,677	6,545	△132	98.0
	歳入歳出差引	—	179	翌年度純繰越額	179
農業集落排水 事業特別会計	歳入	357,683	353,514	△4,169	98.8
	歳出	357,683	340,587	△17,096	95.2
	歳入歳出差引	—	12,927	翌年度純繰越額	12,927
合計	歳入	35,950,407	35,331,378	△619,029	98.3
	歳出	35,950,407	33,572,199	△2,378,208	93.4
	歳入歳出差引	—	1,759,179	継続費通次繰越額	146,517
				繰越明許費繰越額	353,378
				事故繰越し繰越額	2,092
翌年度純繰越額				1,257,192	

なお、農業集落排水事業特別会計における歳入歳出差引額は、地方公営企業法が適用されたことに伴い、同法の規定による坂東市下水道事業会計へ引き継いだ。